

▷富士山ぶな林での調査



# 21世紀の緑は

## —各国の植物学者70人が来富—

国際自然植生学会日本大会への参加者一行が富士市へ来ました。

この大会は、H・エレンベルグ植生学会会長をはじめ、22カ国の学者70人が、日本各地で野外調査をしたものです。富士市では、2日の歓迎式、記念植樹から3日の富士山、岩本山公園、田子浦保安林の野外調査、4日の文化センターで行ったシンポジウムまで精力的に活動しました。

特に4日のシンポジウムでは、渡辺市長が、横浜植生学会にお願いして調査した潜在自然植生調査結果をどう具体的に表わしていくのかを講演。

各国代表からも「工業だけでなく、環境にも十分配慮した都市づくりを……」と要望がでました。



△貴重な植物は記録を忘れずに

▷将来は立派な緑の公園に



△ようこそいらっしゃいました





△日本のお茶をどうぞ



△かりがね太鼓で歓迎

▽熱心に聞きいるみなさん

▽自然の緑を大切に

